



井戸の紹介

井戸からの地下水

市営水道の供給区域で現在稼働している17本の井戸は、深さ180~250mの地下から水をくみ上げています。

地下水は、河川や湖沼に比べて水質や温度が安定しているのが特徴で、特に深井戸では地表からの影響を受けにくいです。一方で、一度汚染されると影響が長く続いてしまうため、適正な維持管理が必要です。



市の木:アジサイ

井戸の適正管理

10年に1度、井戸の内部に水中テレビカメラを入れて良好な状態かどうか調査しています。また、地下水をくみ上げる水中ポンプが壊れないように、砂利やパイプのさびなどを取り除く清掃も併せて行っています。

古くなった水中ポンプは新品と取り替えています。



市の木:アカシア

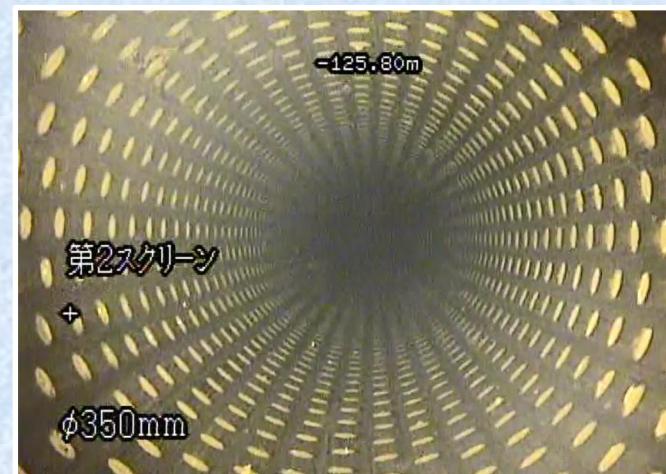
一般的に深さ30m以上で、岩盤の下から水をくみ上げる井戸を深井戸と呼んでいるよ♪



井戸の建屋



建屋の内部



水深約125mの井戸内部の様子(上部から撮影)



水中ポンプを交換している様子